

令和3年1月22日

市会議員各位

健康局長 花田 裕之

市民病院における通常医療の制限及びコロナ受入病床の確保について

平素は、本市行政に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市においては、新型コロナウイルス感染症患者が大幅に増加し、医療提供体制は危機的状況にあるものの、さらに病床を確保することは困難です。

助かる命を助けるためには、この難局に何とか対応する必要があり、西市民病院・西神戸医療センターにおいて感染収束までの当面の間、通常医療における入院・手術等を大幅に制限することにより、臨時的に新型コロナ患者の受入病床を拡大することとしました。

今後の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

連絡先：健康局地域医療課
担当：小倉・境
電話：078-381-9870（内線 3370）

市民病院における通常医療の制限及びコロナ受入病床の確保について

本市においては、新型コロナウイルス感染症患者が大幅に増加し、医療提供体制は危機的状況にあるものの、さらに病床を確保することは困難です。

助かる命を助けるためには、この難局に何とか対応する必要があり、西市民病院・西神戸医療センターにおいて感染収束までの当面の間、通常医療における入院・手術等を大幅に制限することにより、臨時的に新型コロナ患者の受入病床を拡大することとしました。

市民の皆様のご理解をお願いいたします。

1. 市民病院機構での受入病床拡大

西市民病院・西神戸医療センターでは、中等症以下の新型コロナ患者を受け入れるとともに、中央市民病院の重症病床を確保するため転院患者も受け入れるなど、市民病院間での相互協力を行っています。

新型コロナウイルス感染症対応における中核的医療機関としての役割をさらに強化するため、西市民病院・西神戸医療センターの受入病床を拡大します。

(西市民病院：全病床数 358 床)

- ・追加病床：15 床（現 28 床、追加後 43 床）
- ・スケジュール：1 月 26 日（火）より順次実施

(西神戸医療センター：全病床数 475 床)

- ・追加病床：13 床（現 23 床、追加後 36 床）
- ・スケジュール：2 月 1 日（月）より順次実施

2. その他医療機関での受入病床の増加

市民病院機構での受入拡大に加え、神戸市第二次救急病院協議会会員の各医療機関に受入病床の確保を要請しています。

既に、民間病院（2 病院）において 19 床を確保しました。

<参考>確保病床数

	1 月 22 日 現在	追加病床	追加後
市民病院機構	97	28	125
中央市民病院	46（※）	0	46
西市民病院	28	15	43
西神戸医療センター	23	13	36
その他の医療機関（13 病院）	63	19	82
合計（16 病院）	160	47	207

※臨時病棟 36 床、感染症病棟 10 床

3. 課題と市民への要請

しかしながら以下の課題があります。

- ・47床の確保のうちすぐに稼働できるのは一部であり、すべてが稼働できるのは2月8日（月）となること。
- ・1月21日（木）現在の入院待機者数は612人であり、今回の病床確保により病床が十分であるとはいえないこと。

このような医療提供体制の危機的状況を根本的に改善するためには、感染者数を減少させていくことしか方法はなく、そのためには市民一人ひとりが自覚、努力、行動を行うことが必要です。

具体的には、大人数での会食を避け、通常の食事中も会話を控え距離を取るなどの徹底した感染対策を強くお願いします。